

投稿「私のSDGs」

―持続可能な開発目標―

(長良西) 白井典子

畑を借り農業を始めて二十年近くになる。畑のお隣さんと本を頼りに「農薬を使わない野菜を食べたい」を目標に何とか続いて来た。

途中コンポストを買い、生ゴミはゴミ収集には出さない生活が十数年になった。バケツ三個に生ゴミと米ぬかを混ぜ、一杯になったら畑のコンポストへ土等とサンドウィッチ状に入れていく。コンポストが一杯になったら畑の休耕部分へ投入。すぐに土そのものになっている。

ある年、大して施肥もしていない里芋が大層立派になった。よく考えたらコンポストの土を投入した所であった。美味な芋をニコニコ顔でいただいた。私のささやかなSDGsである。

思えばはるか昔、子育ての始まった頃から界面活性剤のこわさ、プラスチック製品の危険性など聞いていたのだが、いつの間にか大量消費社会の中にどっぷりつかって生きてきてしまった。

今の異常気象についても「二一世紀にはこうなる」との予言通りになってきている。

先日、IPCC(国連気候変動に関する政府間パネル)が、「人間の活動が、地球温暖化を引き起こした」と断言した。

地球温暖化をもたらす最たるものである車に、乗らない日はない程となってしまうている自分自身。(スウェーデンの)グレタさんには、本気になって叱られそうである。生ゴミごと自分で満足している時ではないのだ。

せめてスーパーの買い物物の回数を減らし、リュックを持って徒歩や自転車で行く努力をしていかなければ……。

気候変動、コロナ禍等の唯一の解決策は「脱経済成長だ」と主張する若き学者のホープ、斎藤幸平さんの本を、おそまきながら読もうとしている所です。

この地球が未来へと、あらゆる生物が共生していける星であるように暮らしていかなければと思っています。



皆様の投稿をお待ちしています。

「SDGs」(エスディーエス)とは？

二〇一五年に国連で採択された。

世界中の人々が平等で安全に生きることのできる社会をめざし、二〇三〇年までに達成すべき飢餓や貧困、環境問題などの十七の開発目標を掲げている。

「IPCC」の報告とは？

国連の「気候変動に関する政府間パネル」の発表では、温室効果ガス(二酸化炭素など)の削減を強力に進めなければ、今後、異常気象は、さらに深刻なことになるかと警告している。



防衛費5.4兆円超 過去最大要求へ(中日8.20)

南西防衛、兵器研究増強

防衛省は二〇二二年度予算の概算要求で、過去最大の五兆四千億円超を計上する方針を固めた。軍拡を急速に進める中国への対処をにらみ、南西諸島の防衛力を強化。兵器の研究開発費を大幅に増やし、三千億円

前後とする方向で調整する。人工知能(AI)や無人兵器など最先端技術への投資を増強し、防衛装備庁の人員も百数十人増を求めた。政府関係者が十九日、明らかにした。(以下略)

編集後記

先が見通せないコロナの感染拡大。全く見通しが立たなくなりました。予定も減り、家にこもる時間が増えれば、片付けや掃除など進みそうなものですが、これがなかなかできません。最近では、生きていくだけで良しとするかーなんて開き直っています。

アフガニスタンでは、イスラム主義組織タリバンが全権を掌握したと伝えられています。

二〇〇一年の同時多発テロ、アフガン戦争から二〇年になります。アメリカのアフガン戦争をいち早く支持・支援したのは、小泉政権でした。

たくさんの命が奪われ、国土が破壊されました。今悲惨な状況におかれているアフガンの人々……。この二十年は何だったのでしょうか。

「九条の会」の呼びかけ人の故加藤周一さんが、「戦争の準備をすれば戦争に近づく。平和を望むなら平和の準備をしよう」と語っています。

戦後七十六年、戦争をしないと誓った日本国憲法は、先人たちの希望であり、遺言だと思えます。(I)

これ、戦争の準備ってこと？

